SoundStation2™

ユーザーズガイド / 管理者用ガイド

Polycom

ユーザーズガイド
/ 管理者用ガイド

重要な安全上の指示

電話機器を使うときは、火事、感電、けがなどの危険を減らすために、必ず次の予防措置に従ってください。

- 必ずすべての指示を読んで理解してください。
- 機器に添付されているすべての警告と指示に従ってください。
- 設置は、各国の配線規則に従って行ってください。
- この機器を接続するコンセントは機器の近くにあり、常に使用できる状態になっている必要があります。
- この機器は水に浸すと危険な場合があります。感電の危険を避けるため、機器を浴室やシャワー室で使用したり、濡れた手で扱わないでください。機器を誤って水中に落とした場合は、コードをすべて抜いてから回収してください。機器が完全に乾燥するまでは、電源に接続しないでください。
- 付近で雷が発生しているときは、機器を使わないでください。落雷による感電の恐れがあります。緊急に通話する必要がある場合は、できるだけ短時間で終了してください。サージに対する防御設備を家庭やオフィスに備えている場合でも、落雷からの被害を完全に防ぐことは不可能です。
- ガス漏れの恐れがある場合は、危険地域から離れた場所にある電話を使って通報してください。SoundStation2 の電気接点では、わずかな火花が発生する場合があります。ごくまれに、この火花が高濃度のガスに引火することがあります。
- SoundStation2 のスロットに異物を差し込まないでください。高電圧への接触や部品のショートにより、感電する恐れがあります。電話機の上に液体をこぼさないでください。液体がこぼれた場合は、サービス担当者に連絡してください。
- 感電の恐れがあるため、SoundStation2 は分解しないでください。カバーを開けたり、取り外したりすると、高電圧部品がむき出しになる場合があります。組み立て直す際に不備のあった機器を使った場合、感電する恐れがあります。電話機器が正常に動作しない場合は、サービスの接続方法を説明した項を参照してください。サポートの電話番号は、このガイドの裏表紙に記載されています。
- 雷が発生しているときには、電話の配線工事を行わないでください。
- 水濡れ専用に設計されている場合を除き、電話のジャックは濡れた場所には設置しないでください。
- 電話線がネットワークのインターフェースから外されている場合を除き、絶縁されていない電話線や端子には触れないでください。
- 電話線の設置または変更の際には、十分な注意を払ってください。

この説明書を保管しておいてください

目次

目次

ご購入ありがとうございます

POLYCOM SoundStation2 をお選びいただき、ありがとうございます。このユーザーズガイドには、会議電話を短時間でセットアップするために必要なすべての情報が記載されています。使用しているネットワークが SoundStation2 のセットアップに適した状態になっていることを、あらかじめシステム管理者に確認しておいてください。また、SoundStation2の使用を開始する前に、このガイドに記載されている部品一覧と安全性に関する通知に目を通してください。

概要

SoundStation2は小～中規模の会議室や事務所での利用に適した、入門レベルのビジネス用会議電話です。
SoundStation2には、次の機能が備わっています。

アコースティック クラリティ テクノロジ

両側の参加者が同時に発言することを自動的に許可する、 POLYCOM の定評ある技術です。

改良されたユーザーインターフェース

バックライト付き LCD と 3 つのソフトキーにより、電話操作がとても簡単になりました。発信者番号など、発信者に関する情報の表示は読みやすく、内蔵の電話帳と短縮ダイヤルリストには最大 25 件のエントリを保存できます。

多言語サポート

お好きな表示言語を選択できます。英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ノルウェー語、スペイン語、ブラジルポルトガル語の中から選択してください。

接続オプションの強化

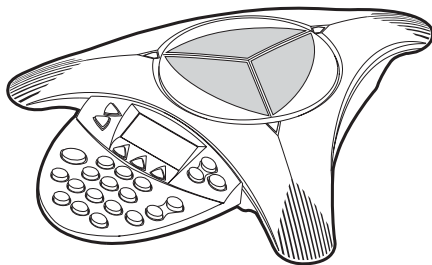
1組の拡張マイクを電話に接続するだけで、マイクの集音範囲を拡大できます。

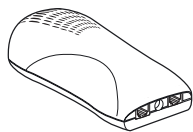
※日本国内環境での機能制限については、各機能詳細ページにてご案内しております。

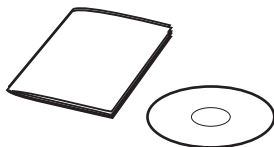
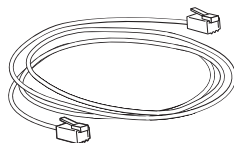
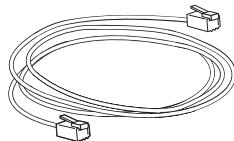
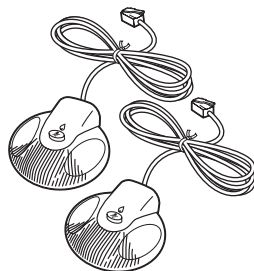
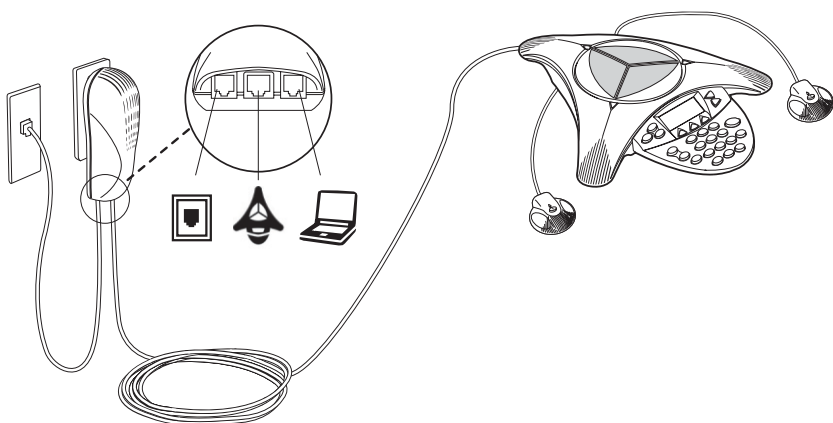
部品一覧

SoundStation2のパッケージには、次の部品が含まれています。設置前にこの一覧を参照して、足りない部品がないことを確認してください。

部品が足りない場合は、SoundStation2の販売店に連絡してください。

SoundStation2 W本体

本体ケーブル

インターフェースモジュール

電話コード

マニュアル/CD

拡張マイク
アクセサリとして販売

SoundStation2のセットアップ

 電話回線接続ポート

 SoundStation2本体接続ポート

 オプションの接続ポート。電話回線を共有する場合に、電話機、ファックス装置、またはコンピュータモデムを接続します。
(SoundStation2 のすべてのモデルで利用できるわけではありません。)

Ready 状態

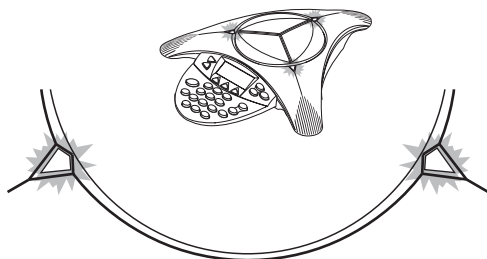
SoundStation2の電源を入れると“Ready”メッセージが表示されます。

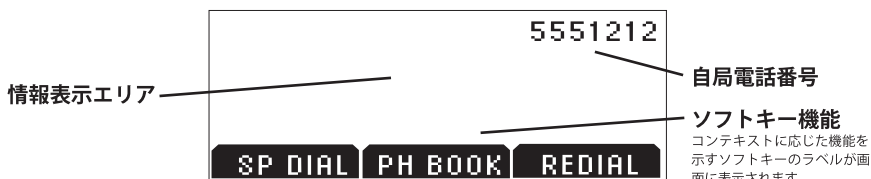
“Ready”メッセージは、通話を終了して 次の通話をかけられる状態のときにも表示されます。

機能

LEDインジケータ

SoundStation2™上部の LED は、会議電話の現在の状態を示します。

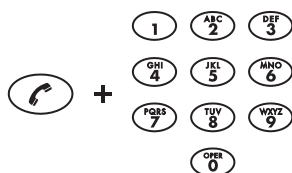
緑— 通話が進行中
緑の点滅— 通話が着信中
赤— 通話はミュート中
赤の点滅— 通話は保留中

ボタン

表示の説明

SoundStation2の使い方

通話の発信

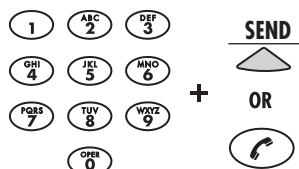
SoundStation2では、アナログ回線経由で通話を発信できます。通話の発信は複数の方法で行うことができます。

直接ダイヤル

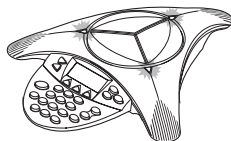
1. ボタンを押して、ダイヤルトーンを確認します。
2. 通話先の番号をダイヤルします。

▶ 通話を取り消す 場合は、 ボタンを押します。

間接ダイヤル

1. [Ready] 画面で通話先の番号をダイヤルします。
2. ボタンまたは **[SEND]** ソフトキーを押して通話を発信します。

▶ 電話番号の入力を誤った場合は、**[<DEL]** ソフトキーを押します。

▶ 通話を取り消す場合は、
\ソフトキーを押します。

通話への応答

着信通話に応答するには、 ボタンまたは任意の数字キーを押します。 ボタンの操作は、他のすべての電話操作に優先します。電話が鳴ると、3つの LED が緑色に点滅します。

2番めの通話への応答

通話中に別の通話を着信すると、コール ウェイティング トーンが鳴ります。

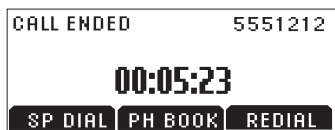
▶ 着信通話に応答するには、CONF ボタン を押します。最初の通話は自動的に保留状態になります。

▶ 通話の切り替えには、 CONF ボタン を使用します。

コールウェイティング機能は、ご利用の電話回線によっては使用できない場合もあります。電話システムの管理者またはサービスプロバイダにお問い合わせください。

通話の終了

通話を終了するには、 ボタンを押します。

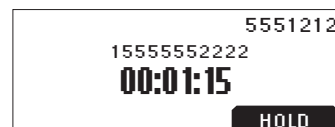
CALL ENDED 5551212
00:05:23
SP DIAL PH BOOK REDIAL

通話の保留

- ▶通話を保留するには、**[HOLD]** ソフトキーを押します。SoundStation2 の上部の LED が赤く点滅します。
- ▶通話を再開するには、**[RESUME]** ソフトキーを押します。

通話のミュート

- ▶ 通話をミュートするには、ミュートボタン を押します。通話がミュートされている間は、SoundStation2 の上部の LED が赤く点灯します。
- ▶ ミュートを解除するには、ミュートボタンをもう一度押します。

通話タイマー

進行中の通話の経過時間は、ローカルの通話タイマーに表示されます。通話タイマーは画面のアクティブ コール ウィンドウに表示されます。

リダイヤル

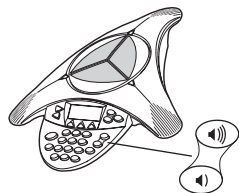
SoundStation2 では、前回ダイヤルされた番号が保存されます。この番号は、**[REDIAL]** ソフトキーを使って再度ダイヤルできます。

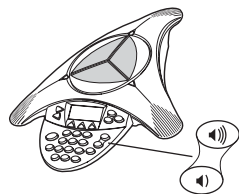
- ▶ **[REDIAL]** ソフトキーを押します。前回ダイヤルされた番号が表示され、ダイヤルされます。

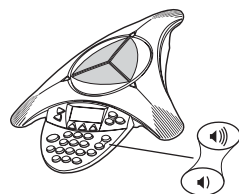
  または

- ▶ キーを押して **[REDIAL]** ソフトキーを押します。前回ダイヤルされた番号が表示 され、ダイヤルされます。

着信音の音量調整

SoundStation2 が Ready 状態またはオンフックのときに、音量ボタンを押して着信音の音量を調整します。

ダイヤルトーンの音量調整

SoundStation2がオフフックのときに、音量ボタンを押してダイヤルトーンの音量を調整します。

スピーカーの音量調整

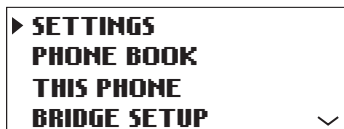
通話中に、音量ボタンを押してスピーカーの音量を調整します。

表示コントラスト

1. メニューボタン を押して [Settings]を選択します。
2. スクロールボタン を使ってオプションをスクロールし、[Contrast] を選択して決定ボタン を押します。
3. スクロールボタン を押すか、[+] ソフトキーまたは [-] ソフトキーを押して、表示コントラストを調整します。
4. [SAVE] ソフトキーまたは決定ボタン を押して、コントラストの設定を適用します。

► 設定を取り消す には、終了ボタン を押します。

着信音の種類

1. メニューボタン を押して [Settings] を選択します。
2. スクロールボタン を使ってオプションをスクロールし、[Ringer Type] を選択して決定ボタン を押します。
3. スクロールボタン を押すか、**[<—]** ソフトキーまたは **[—>]** ソフトキーを押して、着信音を選択します。
4. **[SAVE]** ソフトキーまたは決定ボタン を押して、着信音の設定を適用します。

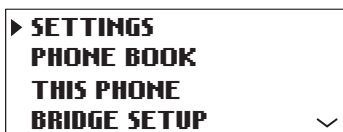
▶ 設定を取り消すには、終了ボタン を押します。

バックライト

キーパッドのボタンを押すか、通話を着信すると、SoundStation2 の画面が点灯します。

バックライト表示のオン / オフを切り替えるには、次の手順に従います。

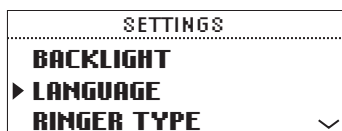
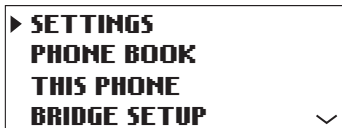
1. メニューボタン を押して [Settings] を選択します。
2. スクロールボタン を使ってオプションをスクロールし、[Back Light] を選択して決定ボタン を押します。

▶ バックライトの現在の状態が表示されます。

3. **[ON]** ソフトキーまたは **[OFF]** ソフトキーを押すか、スクロールボタン を使ってオン / オフを切り替えます。
4. **[SAVE]** ソフトキーまたは決定ボタン を押してバックライト設定を適用するか、終了ボタン を押して設定を取り消します。

言語

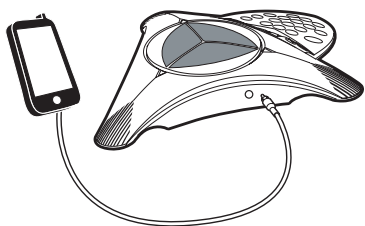
SoundStation2 では、電話の情報表示に使用する言語を選択できます。

言語の設定を変更するには、次の手順に従います。

1. メニューボタン を押して [Settings] を選択します。
2. スクロールボタン を使ってオプションをスクロールし、[Language] を選択して決定ボタン を押します。
3. スクロールボタン を押すか、[<—] ソフトキー または [—>] ソフトキーを押して、言語をスクロールします。
4. **[SAVE]** ソフトキーまたは決定ボタン を押して言語設定を適用するか、終了ボタン を押して設定を取り消します。

専用音声モード

この機能を使用すれば、SoundStation2のスピーカーやマイクを携帯電話に利用できます。たとえば、携帯電話での通話中に携帯電話を SoundStation2に接続して、SoundStation2のスピーカーとマイクを使って通話を続けたり、室内にいる全員を通話に加えたりすることができます。

▶ 電話機本体の左側に、マークの付いた 2.5 mm ジャックがあります。携帯電話などの音声デバイスを接続します。

▶ ケーブルおよびアダプタはオプションのアクセサリです。SoundStation2には付属していません。

▶ 2.5 mm ケーブルをこのジャックに接続すると、SoundStation2の画面に"Mobile Phone In"と表示されます。このメッセージは、携帯電話がケーブルのもう一方の端に接続されているかどうか、または通話中かどうかに関係なく表示されます。メッセージを消去するには、2.5mケーブルを抜きます。

▶ SoundStation2 では、ケーブルが接続されていても、通常の通話をいつでも発信または受信できます。

• アナログ回線経由の着信通話は、通常どおりに着信します。キーを押して応答してください。

• 発信通話は、キーを押して開始します。 その後、ダイヤルする番号を入力してください。

メモ：*携帯電話の通話を、SoundStation2のアナログ回線経由で通話中の別の通話にブリッジすることはできません。*

<Polycom SoundStation2 日本国内環境での機能制限について>
当機能は、日本の国内環境ではサポートしておりません。
※使用可否については、携帯電話毎の動作確認をしておらず、お問合せいただいてもお答えいたしかねます。何とぞご了承ください。

ボタンを使用した多地点会議

電話システムで多地点通話がサポートされている場合は、SoundStation2を使用して多地点会議を行うことができます。

▶ 会議参加者の許容数については、システム管理者に確認してください。

▶ 場合によっては、システム管理者が多地点会議機能を有効にしたり、使用している電話システムに固有の指示を与えたりする必要があるからです。

通話の追加

1. 通話中に CONF ボタンを押します。最初の通話は自動的に保留状態になります。
2. 通話先の番号をダイヤルします。リダイヤルまたは直接ダイヤル方式が使用できます。
3. CONF ボタンまたは **[JOIN]** ソフトキーを押して、2 番めの通話を追加します。2 番めの通話を切り離すには、 CONF ボタンをもう一度押します。

または

1. **[HOLD]** ソフトキーを押して最初の通話を保留にします。
2. CONF ボタンを押して通話先の番号を入力します。リダイヤルまたは直接ダイヤル方式が使用できます。

[Bridge] ソフトキー

任意の音声会議ブリッジまたは音声会議サービスの電話番号を SoundStation2 に設定すると、すばやく利用できます。

ブリッジ番号が設定されているときは、 **[SPEED DIAL]** *ソフトキーは表示されません。*

ブリッジ番号の設定

1. メニューボタンを押し、スクロールボタンを使って [Bridge Setup] を選択し、決定ボタンを押します。
2. [Enter Phone Number] を選択して決定ボタンを押し、ダイヤルパッドを使ってブリッジ番号を入力します。必要に応じて、9 や 1 などの識別番号を入力します。

▶ 番号の入力を誤った場合は、**[< DEL]** ソフトキーを押して訂正します。

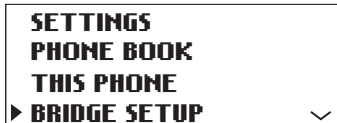
3. **[SAVE]** ソフトキーを押して保存します。取り消す場合は **[CANCEL]** ソフトキーを押します。

SETTINGS
PHONE BOOK
THIS PHONE
▶ BRIDGE SETUP

BRIDGE SETUP
▶ ENTER PHONE NUMBER
EDIT SOFT KEY

[Bridge] ソフトキーの編集

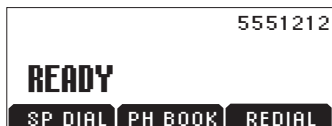
SETTINGS
PHONE BOOK
THIS PHONE
▶ BRIDGE SETUP

1. メニューボタン を押し、スクロールボタン を使って [Bridge Setup] を選択し、決定ボタン を押します。
2. [Edit Soft Key] を選択して決定ボタン を押し、ダイヤルパッドを使って新しいソフトキーラベルを入力します。最初の 6 文字が表示されます。
   ▶ ソフトキーラベルの入力を誤った場合は、**[< DEL]** ソフトキーを押して訂正します。
3. **[SAVE]** ソフトキーを押して保存します。取り消す場合は **[CANCEL]** ソフトキーを押します。

[Bridge] ソフトキーを使用した通話の発信

1. **[BRIDGE]** ソフトキーを押します。
2. 設定した番号が自動的にダイヤルされ、指定のブリッジベンダーに通話が発信されます。

電話帳

電話帳は、25 件の通話先を保存可能なローカルディレクトリとして使用できます。この一覧の通話先は、少ないキー操作で追加、編集、削除、ダイヤル、検索できます。

[PH BOOK] ソフトキーを選択すると、名前順にソートされた電話帳が表示されます。この一覧は、名前のほか、企業名や短縮ダイヤルでソートすることもできます。

一覧からすばやく選択するには、次の方法があります。

名前または企業の一覧：名前や企業名の頭文字に対応する数字キーを押します。たとえば、3 を繰り返し押すと D、E、F、3 で始まる名前が表示されます。

短縮ダイヤルリスト：数字キーを押して対応するエントリを選択します。たとえば、2 を押すと 02 番のエントリが選択され、23 を押すと 23 番のエントリが選択されます。

エントリの追加

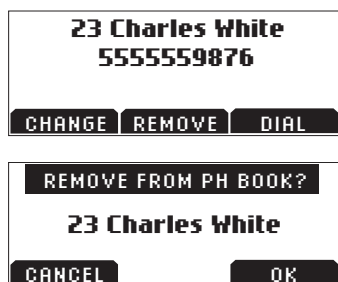
1. **[PH BOOK]** ソフトキーを押してから、**[NEW]** ソフトキーを押します。
2. ダイヤルパッドの数字キーを使って *[Name]*、 *[Ph#]* (9 や 1 などの識別番号も含む) 、 *[Co]* の各フィールドに情報を入力します。フィールド間の移動には、スクロールボタン を使用します。
3. **[SAVE]** ソフトキーを押します。新しいエントリの短縮ダイヤル番号には、自動的に割り当てられる空き番号をそのまま使用することも、スクロールボタン やダイヤルパッドを使って好きな番号を選ぶこともできます。
4. **[OK]** ソフトキーを押して保存するか、**[BACK]** ソフトキーを押して電話帳エントリを編集します。

エントリの編集

1. 編集するエントリを選択して決定ボタン を押します。
2. [CHANGE ソフトキーを押します。スクロールボタン を使って、編集するフィールドを選択します。
3. ダイヤルパッドの数字キーを使って編集します。
4. [SAVE] ソフトキーを押します。エントリの短縮ダイヤル番号には、現在割り当てられている番号をそのまま使用することも、スクロールボタン やダイヤルパッドを使って別の番号を選ぶこともできます。
5. [OK] ソフトキーを押して保存するか、[BACK] ソフトキーを押して電話帳エントリを編集します。

23 Charles White
5555559876
CHANGE REMOVE DIAL

エントリの削除

1. 削除するエントリを選択して決定ボタン を押します。
2. [REMOVE] ソフトキーを押します。[OK] ソフトキーを押してエントリを削除します。削除せずにメニューを終了するには、[CANCEL] ソフトキーを押します。

システム情報の表示

この機能を使用すると、SoundStation2 について、次の情報を表示できます：場所、番号、システム情報。

場所と番号

1. メニューボタン を押して [This Phone] を選択します。
2. スクロールボタン を使ってオプションをスクロールし、[Location and Number] を選択して決定ボタン を押します。

システム情報

1. メニューボタン を押して [This Phone] を選択します。
2. スクロールボタン を使ってオプションをスクロールし、[System Information] を選択して決定ボタン を押します。

AUX音声ポート

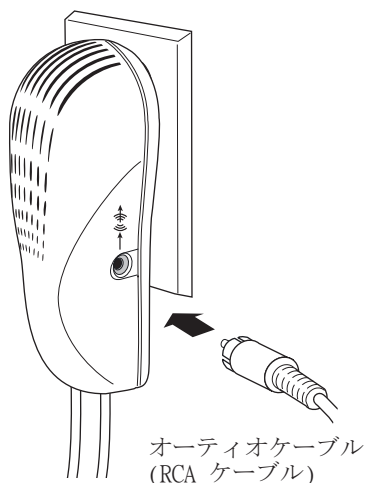
SoundStation2 には、外部デバイスを会議電話に接続するためのAUX音声ポートが搭載されています。

典型的な使用例として、外付けの録音装置を接続して会議通話の音声を録音するという方法があります。

1. カセット テープ レコーダなどの録音装置を、インターフェースモジュールの AUX ジャックを経由で接続します。AUX ジャックには →((•))→ のマークが付いています。
2. メニューボタン を押して [Settings]を選択します。
3. [Aux Audio] を選択して決定ボタン を押します。スクロールボタン を使ってオプションをスクロールします。

   [SAVE]ソフトキーまたは決定ボタン を押して、設定を保存します。

AUX音声の設定は、電話に接続されている装置の種類に合わせる必要があります。

- ワイヤレスマイク = ワイヤレスマイクデバイスから音声を受信します。
- 録音用出力 = すべての音声が音声録音装置に送信されます。
- 外部スピーカー = 接続された外部スピーカーに音声が送信されます。

トラブルシューティング

ダイヤルトーンが聞こえない

電話コードは、アナログ電話ジャックに差し込む必要があります。ダイヤルトーンが聞こえない場合は、次の確認を行います。

- ▶ 本体が稼動状態であることを確認します。
- ▶ インターフェースモジュールの電話コードがアナログ電話 (POTS) 回線に接続されていることを確認します。

着信音が鳴らない

着信音がオフになっていないか確認します。12 ページの「着信音の種類」を参照してください。

- ▶ 音量が最小限に絞られている場合は、音量ボタンを使って音量を上げます。

LCD がちらつく

画面にちらつきがある場合は、室内の照明に使用されている蛍光灯の種類に問題がある可能性があります。

SoundStation2™ を照明から離れた場所に移動させるか、蛍光灯を交換します。

キーパッドの入力が登録されない

情報の入力が速すぎると、この問題が発生する場合があります。数字キーをゆっくり押します。

速く押すと認識されないボタンもあります。

音声のこもりや残響がある

音のこもりや残響は、反響しやすい室内で、マイクが発言者から遠すぎる場合に発生します。

マイクが正確に音声を拾えるよう、本体に近づいて話します。

- ▶ 室内の吸音材を増やします。

短い無音状態、エコー、音声の途切れがある

- SoundStation2 の使用中は、本体を移動しないでください。
- 通話中は、本体に手を触れないでください。
- SoundStation2 の周囲のノイズを避けるため、紙やカップなどの音を立てるものは本体に近づけないでください。
- 通話の開始時に双方が短い会話を交わしてみてください。SoundStation2 が環境に合わせて調整されます。
- 相手側で使用されている他社製の機器が音質の問題の原因になっている可能性があります。
- 通話を再発信してください。回線が変われば接続状態が改善する場合があります。

物理的に破損した

- 内部の部品が見えるほど大きく破損した場合は、直ちに SoundStation2 の接続を外してください。
- SoundStation2 の修理が完了するまで、電話回線に接続しないでください。

最大のパフォーマンスを得るには

SoundStation2 が最適なパフォーマンスを発揮できるようにするには、次のガイドラインに従います。

- SoundStation2 を会議テーブルまたは机の中央に配置します。
- 通話中は SoundStation2 を移動しないようにします。
- SoundStation2 の近くで音を立てて紙をさばくのを控えます。
- 拡張マイクは、SoundStation2 の本体から 7 フィート（約 2 m）離れた位置に配置します。
- 通常の大きさの声で、SoundStation2 または拡張マイクに向かって話します。
- SoundStation2 のクリーニングを行うときは、まずすべてのコードを抜きます。液体のクリーナやスプレイ式のクリーナは使わないでください。クリーニングには湿った布を使用します。

LCD メッセージ

LCD には、次のメッセージが表示されます。

LCD メッセージ	意味	表示内容
Ready	電話は待機状態で、通話を発信する準備ができています。	待機画面
Call Ended	通話が切断されました。	"Call Ended" のメッセージと経過時間
Mobile Phone In	携帯電話が携帯電話ジャックに接続されているか、携帯電話から通話が開始されました。	"Mobile Phone In（携帯電話入力）" のメッセージ
Enter Number	通話先の番号を入力します。	ダイヤルする番号

管理者用ガイド

管理者設定 - 概要

管理者設定メニューは次のオプションで構成されます。管理者設定メニューは、オプションのパスワード設定によりパスワード保護することができます。その場合、このメニューにアクセスするにはパスワードの入力が必要になります。

場所:		
1	Location Name	SoundStation2 が設置されている場所の名前を入力します (例： Conference Room B)。
2	This Phone #	SoundStation2 の電話番号を入力します。
電話設定:		
1	発信者番号	発信者番号を設定します。
2	フラッシュ間隔	フラッシュの遅延を 75、100、300、600 ミリ秒のいずれかに設定します。
パスワード:		
1	オプションのパスワードを設定します (デフォルトではパスワードは設定されていません)。	
診断:		
1	Mic Test	各マイクで集音されたサンプルのレベルが表示されます。
2	Console Speaker Test	SoundStation2 スピーカーを通す音響テスト信号を選択します。
3	デフォルト値に戻す	カスタム設定と入力データをすべてリセットし、 元のデフォルト設定に戻します。

パスワード

[Admin Setup] メニューから [Passcode] を選択すると、パスワードが現在設定されているかどうかが画面に表示されます。

パスワードの設定：

1. メニューボタン を押し、スクロールボタン を使って [Admin Setup] を選択し、決定ボタン を押します。スクロールボタン を使って [Passcode] を選択し、決定ボタン を押します。

2. **[ASSIGN]** ソフトキーを押して、3 桁のパスワードを入力します。入力を誤った場合は、**[<DEL]** ソフトキーを押して訂正します。

3. **[SAVE]** ソフトキーを押します。パスワードを保存しない場合は、**[CANCEL]** ソフトキーまたは終了ボタン を押します。

► パスワードは記録しておいてください。パスワードを忘れた場合は、www.Polycom.com/support の POLYCOM サポートセンターにアクセスし、[How to Contact Support and Service] をクリックして最寄りのサポート連絡先情報を調べてください。

パスワードの削除：

パスワードを削除すると、[Admin Setup] メニューにアクセスする際にパスワードを入力する必要がなくなります。

1. [Admin Setup] メニューから、スクロールボタン を使って [Passcode] を選択し、決定ボタン を押します。
2. **[REMOVE]** ソフトキーを押し、現在のパスワードを入力して **[ENTER]** ソフトキーを押します。パスワードの削除を取り消す場合は、**[CANCEL]** ソフトキーまたは終了ボタン を押します。

   ►間違ったパスワードを入力した場合は、再度入力するように求められます。

   ►入力を誤った場合は、**[<DEL]** ソフトキーを押して訂正します。

パスワードの変更:

1. [Admin Setup] メニューから、スクロールボタン を使って [Passcode] を選択し、決定ボタン を押します。

2. **[CHANGE]** ソフトキーを押し、現在のパスワードを入力して **[ENTER]** ソフトキーを押します。パスワードの変更を取り消す場合は、**[CANCEL]** ソフトキーまたは終了ボタン を押します。

   ►間違ったパスワードを入力した場合は、再度入力するように求められます。

   ►入力を誤った場合は、**[<DEL]** ソフトキーを押して訂正します。

3. 新しいパスワードの入力を求めるプロンプトが表示されます。新しいパスワードを入力して **[SAVE]** ソフトキーを押します。パスワードを保存しない場合は、**[CANCEL]** ソフトキーまたは終了ボタン を押します。

► パスワードは記録しておいてください。パスワードを忘れた場合は、www.Polycom.com/support の POLYCOM サポートセンターにアクセスし、[How to Contact Support and Service] をクリックして最寄りのサポート連絡先情報を調べてください。

場所に関する情報

SoundStation2 には場所の名称（例：Conference Room B）と電話番号を設定できます。

場所の名称の設定:

1. メニューボタン を押し、[Admin Setup] を選択して決定ボタン を押します。パスワードが設定されている場合は、パスワードを入力して **[ENTER]** ソフトキーを押します。スクロールボタン を使って [Location] を選択し、決定ボタン を押します。

LOCATION
▶ LOCATION NAME
THIS PHONE #

2. スクロールボタンを使って [Location Name] を選択し、決定ボタンを押します。ダイヤルパッドを使って場所の名称を入力します。この名称は、メインメニューから [This Phone] メニューの [Location Name and Number] サブメニューを選択すると表示されます。

   ▶入力を誤った場合は、 **[<DEL]** ソフトキーを押して訂正します。

3. **[SAVE]** ソフトキーまたは決定ボタンを押して、入力内容を保存します。入力内容を取り消すには、終了ボタンを押します。

LOCATION NAME
Conference Room B
<DEL SPACE SAVE

電話番号の設定:

1. メニューボタンを押し、[Admin Setup] を選択して決定ボタンを押します。パスワードが設定されている場合は、パスワードを入力して **[ENTER]** ソフトキーを押します。スクロールボタンを使って [Location] を選択し、決定ボタンを押します。

2. スクロールボタンを使って [This Phone #] を選択し、決定ボタンを押します。SoundStation2 の電話番号を入力します。

▶入力を誤った場合は、**[<DEL]** ソフトキーを押して訂正します。

3. **[SAVE]** ソフトキーまたは決定ボタンを押して、入力内容を保存します。入力内容を取り消すには、終了ボタンを押します。

LOCATION
LOCATION NAME
▶ THIS PHONE #

THIS PHONE#
5554321
<DEL SAVE

電話設定

発信者番号*

接続する電話回線の仕様と規格に従って、発信者番号を設定できます。規格は国によって異なります。詳細については「付録 A」を参照してください。

1. メニューボタン を押し、[Admin Setup] を選択して決定ボタン を押します。パスワードが設定されている場合は、パスワードを入力して **[ENTER]** ソフトキーを押します。スクロールボタン を使って [Phone System] を選択し、決定ボタン を押します。
2. 利用可能なオプションの中から [Caller ID] を選択し、決定ボタン を押します。
3. [<—] ソフトキーと [—>] ソフトキーを使って、利用可能な [Caller ID] のオプションをスクロールします。
4. **[SAVE]** ソフトキーまたは決定ボタン を押して、入力内容を保存します。入力内容を取り消すには、終了ボタン を押します。

** 発信者番号は加入者サービスです。このサービスが利用できるかどうかについては、電話サービスプロバイダに問い合わせてください。*

フラッシュ間隔

フラッシュの遅延を 75、100、300、600 ミリ秒のいずれかに調整できます。

1. メニューボタン を押し、[Admin Setup] を選択して決定ボタン を押します。パスワードが設定されている場合は、パスワードを入力して **[ENTER]** ソフトキーを押します。スクロールボタン を使って [Flash Timing] を選択し、決定ボタン を押します。
2. 利用可能なオプションの中から [Flash Timing] を選択して、決定ボタン を押します。
3. [<—] ソフトキーと [—>] ソフトキーを使って、利用可能な [Flash Timing] のオプションをスクロールします。
4. 変更を保存するには **[SAVE]** ソフトキーを押します。選択を取り消すには、終了ボタン を押します。

診断

マイクテスト

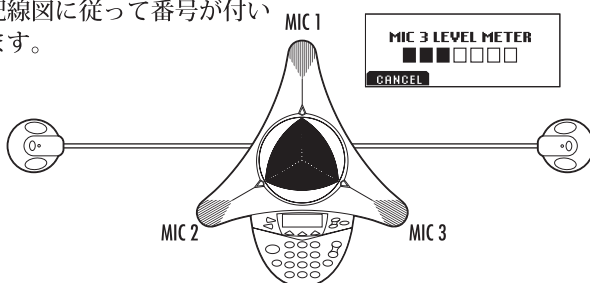
SoundStation2 のマイクをテストして、最適に機能しているかどうかを確認できます。

入力を適切に制御したにもかかわらず、集音されたサンプルが異常に低いか高いことがテスト対象のマイクのメーターに示される場合は、Polycomテクニカルサポートに連絡してください。

1. メニューボタンを押し、[AdminSetup] を選択して決定ボタン を押します。パスワードが設定されている場合は、パスワードを入力して**[ENTER]**ソフトキーを押します。スクロールボタン を使って[Diagnostics] を選択し、決定ボタン を押します。
2. スクロールボタン を使って [MicTest] を選択し、決定ボタン を押します。マイクには、次の配線図に従って番号が付いています。
3. スクロールボタン を使って任意のマイクを選択し、決定ボタン を押します。

   ▶テスト対象のマイクの LED が赤く点灯します。

   ▶1 Hz のレートと 50 % の負荷サイクルで、サンプリングが開始されます。

   ▶メーターが表示され、テスト対象のマイクで集音された相対サンプルに従って変化します。

本体スピーカーテスト

音響テスト信号を選択し、その信号を SoundStation2 スピーカーに通すことにより、室内の音響のテストサンプルを得ることができます。

1. メニューボタン を押し、[AdminSetup] を選択して決定ボタン を押します。パスワードが設定されている場合は、パスワードを入力して **[ENTER]**ソフトキーを押します。スクロールボタン を使って [Diagnostics] を選択し、決定ボタン を押します。
2. スクロールボタン を使って［Console Speaker Test］を選択し、決定ボタン を押します。スクロールボタン を使って信号を選択します。

   ▶サイン波スイープは100～3,500 Hzのサイン波から構成されるテスト信号で、周波数は、時間の関数(t)=A*sin(kt) として表される周波数の変化が線形になるようにスイープされます。

   ▶1 KHz トーンは、正確に 1000 Hz で生成される一定のトーンです。

►白色ノイズは、対象となる帯域の全周波数にわたってエネルギーが均等に分散していることを示す信号です。SoundStation2 では、この帯域は約 300～3,400 Hz です。

3. 決定ボタン を押して、信号を有効にします。

デフォルト値に戻す

デフォルト値に戻すと、SoundStation2 の設置後に入力されたすべての設定とデータが完全に削除されます。

1. メニューボタン を押し、[Admin Setup] を選択して決定ボタン を押します。パスワードが設定されている場合は、パスワードを入力して **[ENTER]** ソフトキーを押します。スクロールボタン を使って [Diagnostics] を選択し、決定ボタン を押します。
2. スクロールボタン を使って [Restore Defaults] を選択し、決定ボタン を押します。デフォルト値に戻す場合は、 **[OK]** ソフトキーを押します。[Diagnostics] サブメニューに戻るには、**[CANCEL]** ソフトキーまたは終了ボタン を押します。

►すべてのデータをデフォルト値に戻しても、電話帳エントリと短縮ダイヤル番号は失われません。

仕様と保証に関する情報

限定保証と限定責任

限定保証

POLYCOM は、お客様がこの製品をPOLYCOM または POLYCOM の正規販売店から購入した日から 1 年間、通常の使用およびサービスの範囲において、製品に材料および製造上の欠陥がないことをエンドユーザー（お客様）に対して保証します。

POLYCOM は、ここで提示される保証に従い、POLYCOM のみの義務として、POLYCOM の選択と負担により、故障した製品またはその部品の修理か、故障した品目の交換品となる同等製品または部品のお客様への提供のいずれかを行います。これら前述の 2 つの措置のいずれも合理的に実行できない場合は、POLYCOM はその独自の判断により、故障した製品に対して支払われた購入価格をお客様に払い戻します。交換された製品はすべて POLYCOM の所有物になります。交換される製品または部品は、新品または再生品である場合があります。POLYCOM は、交換または修理された製品または部品を、送付から 90 日間か、当初の保証期間の残りのうち、いずれか長い方の期間にわたって保証します。

POLYCOM に返却される製品は、輸送時の安全のために適切に梱包され、事前に送料を支払って送付される必要があります。これらの製品には保険をかけるか、その製品を追跡できる方法で送付することを推奨します。返却される製品を POLYCOM が受け取るまでは、製品の遺失や損害に対する責任は POLYCOM に発生しません。修理または交換された品目は、POLYCOM の負担で、POLYCOM が故障した製品を受け取ってから 30 日以内にお客様に送付されます。また、その品目がお客様に配達されるまでの間の遺失または損害に伴う危険はPOLYCOM が負います。

限定責任。法律によって許可される範囲内において、POLYCOM は POLYCOM とその供給者から、偶発的、必然的、間接的、特異的、または懲罰的なあらゆる損害について、もしくは、収益または利益の損失、事業上の損失、情報またはデータの損失のほか、この製品の販売、設置、メンテナンス、使用、性能、故障、中断のいずれかを原因とする、またはそれに関連して発生する、あらゆる財務上の損失について、POLYCOM またはその正規販売店がそのような損害の可能性をあらかじめ通知されていた場合であっても、それが契約または不法行為（過失を含む）に基づくかを問わず、すべての責任を排除します。また、POLYCOM は、修理、交換、支払われた購入価格の払い戻しのいずれかに関するPOLYCOM の責任を、POLYCOM の選択によって限定します。損害の責任に関するこの放棄は、ここで述べられる救済策が本来の目的を達成しなかった場合でも影響を受けません。

除外

テストおよび試験により、製品で疑われた欠陥や異常が存在しないか、またはそれらが次の原因において発生していることが判明した場合、POLYCOM はこの限定保証に基づく責任を負いません。

►POLYCOM の設置、操作、メンテナンスのいずれかに関する指示に従っていない；

►製品の不正な変更または改造；

►この製品を通じてアクセスされるコモンキャリア通信サービスの不正な使用；

►お客様およびお客様の管理下にある人員による乱用、誤用、過失、怠慢；

►第三者による行為、不可抗力、事故、火災、雷、電気的サージまたは停電、その他の災害。

保証の排他性。POLYCOM 製品が前述の保証に従って動作しない場合、この保証の不履行に対するお客様の救済策は、POLYCOM の選択による修理、交換、購入時に支払われた額の払い戻しのいずれかに限定されます。法律によって許可される範囲内で、前述の保証および救済策は排他的であり、事実、または法律、法令、その他の運用のいずれかによって明示または暗示される、その他すべての保証、条件、契約に代わります。これには、市場性、特定の目的への適合性、満足し得る品質、説明との一致、非違反行為に関する保証、条件、契約などが含まれるものとし、いずれも明示的に否定されます。POLYCOM は POLYCOM 製品の販売、設置、メンテナンス、使用のいずれかに関連する以外の責任を負うことも、他者にそのような責任を認めることもありません。

サービス契約

POLYCOM 正規販売店から製品を購入した場合、その製品に適用可能なサービス契約の情報については、正規販売店に問い合わせてください。技術的な支援またはサービスプログラムに関する情報については、www.Polycom.com の POLYCOM Web サイトにアクセスし、[Support] メニューを選択してください。

免責

一部の国、州、行政区分では、顧客に提供された特定の製品に対する暗黙的な保証の限定または除外、偶発的または必然的損害の制限、または人的被害に対する責任の限定が認められません。そのため、これらの限定および除外の適用が、お客様に対して制限される場合があります。暗黙的な保証を除外することがいっさい許可されない場合、それらの保証は明記された、適用される保証の期間に限定されます。この保証により、お客様には、地域の法律に準拠した独自の法的権利が与えられます。

準拠法

この限定保証と限定責任は、法律の趣旨が相反する場合を除き、アメリカ合衆国カリフォルニア州の法律、およびアメリカ合衆国の法律に準拠します。国際物品売買契約に関する国連条約 (CISG) は、この限定保証と限定責任に対する適用からいっさい排除されます。

FCC 規制

この機器は、FCC 規制の第 15 部に準拠しています。操作は、以下の 2 条件に服します。

(1) この機器は有害な干渉を起こさない。

(2) この機器は好ましくない操作による干渉を含むすべての干渉に対応する必要がある。

メモ：この機器は、FCC 規制の第 15 部に準拠し、クラス B デジタル機器制限に適合していることが確認されています。これらの制限は、住居に設置した場合の有害な干渉に対して適切な保護を提供するためのものです。この機器は、無線周波エネルギーを生成、使用、放出する可能性があります。したがって、取扱説明書に従って設置および使用しない場合、無線通信に対して有害な干渉を引き起こす恐れがあります。ただし、特定の設置方法の採用によって干渉が発生しなくなる保証はありません。この機器をオン/オフに切り替えることにより、この機器がラジオまたはテレビの受信に対して有害な干渉を引き起こしていることが確認された場合、次の対策を 1 つ以上実行し、干渉を改善することが推奨されます。

- 受信アンテナの向きや場所を変える。
- 機器と受信機を遠ざける。
- 受信機が接続されているコンセントの回路と異なる回路にあるコンセントに機器を接続する。
- 販売店または専門知識のあるラジオ/テレビ技術者に問い合わせる。

FCC 規制の第 15 部に従い、ユーザーが POLYCOM Inc. の明示的な承認なしにこの機器に対して変更または修正を加えた場合、POLYCOM Inc はそのユーザーがこの機器を操作する権利を無効にすることができます。

カナダ通信省の通知

このクラス [B] デジタル機器は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

Cet appareil numérique de la classe [B] est conforme à la norme N M B-003 du Canada.

米国の電話会社の要件

この機器は、FCC 規制の第 68 部に準拠しています。次の情報については、機器に添付されているラベルを参照してください。

- 登録番号
- Ringer Equivalence Number (REN)
- 被許可者の名前
- モデル番号
- シリアル番号か製造日、またはその両方
- 製造国

依頼があった場合は、この情報を電話会社に提供する必要があります。

メモ：

- この登録済み機器は、共同加入電話または公衆電話では使用できません。
- 問題が発生した場合、ユーザーはこの登録済み機器を電話回線から取り外し、誤動作しているのがこの機器であるかどうかを判断します。この登録済み機器が正常に動作していない場合は、問題が解決するまで機器の使用を停止してください。
- 万一、この機器がネットワークに障害を与えている場合、電話会社はサービ

スの一時的停止が必要なことを事前に通知します。ただし、事前通知が困難な場合は、電話会社はできるだけ早く通知を行います。また、お客様は、必要と判断した場合には FCC に提訴する権利を持つものとします。

▼ 電話会社が施設、機器、操作、手順のいずれかを変更した場合、機器の操作に影響が出る場合があります。そのような変更を行う場合、サービスの中断を避けるために必要な変更措置をお客様がとれるよう、電話会社は事前に通知します。

Ring Equivalency Number (REN)

REN は電話回線に接続される機器の品質判断に使用されます。電話回線に REN が過剰になると、機器が着信に応答しなくなる場合があります。通常は、REN の合計が 5 を超えないという条件があります。回線に接続される機器の数は REN の総数によって決定されます。確認するには、最寄りの電話会社に問い合わせてください。

自動ダイヤル

緊急用電話番号をプログラムする場合や緊急用電話番号への通話をテストする場合は、次の点に注意してください。

1. 回線を切らずに、通話の理由を簡潔に説明します。
2. 早朝や深夜など、オフピークの時間帯に作業を行います。

電話会社のコネクタ

この機器には、FCC に準拠した電話コードとモジュラープラグが付属しています。この機器は、第 68 部に準拠した互換モジュラージャックを使用する構内配線または電話ネットワークに接続されるように設計されています。詳細については、設置手順の残りの部分を参照してください。

カナダの電話会社の要件

NOTICE: The Industry Canada label identifies certified equipment. この認定は、該当する端末装置技術条件の文書で規定されている電気通信の保護、動作、安全性に関する条件に機器が適合していることを意味します。ユーザーが意図したとおりに機器が動作することを保証するものではありません。

この機器を設置する前に、最寄りの電気通信会社の施設への接続が許可されていることを確認してください。この機器は、承認された方法で設置する必要があります。上記の条件に従っている場合でも、状況によってはサービス品質の低下を防げないことがあります。認定された機器の修理は、納入業者が指定する代理店が行います。ユーザーがこの機器を修理または変更した場合や、その結果として機器に異常が発生した場合は、機器を切断するよう電気通信会社から要求される場合があります。

安全のため、ユーザーは、電源設備、電話

回線、内部の金属配水管（存在する場合）の電気的な接地接続が互いに接続されていることを確認する必要があります。この予防措置は、郊外の地域では特に重要です。

注意：このような接続はユーザー自身で行わず、必要に応じて適切な電気技術者に依頼してください。”

“**通知**：各端末装置に設定された Ringer Equivalence Number (REN) は、電話インターフェースへの接続が許可される端末の最大数を示します。インターフェースの終端はさまざまな機器の組み合わせから構成され、すべての機器の REN の合計が 5 を超えないという条件のみに従います。”

認定または登録番号の前に記載された “IC:” は、カナダ産業省の技術仕様に適合していることのみを示します。

Exhibit J - 顧客情報

この機器は、FCC 規制の第 68 部および ACTA が採用する要件に準拠しています。この機器のキャビネットの外面には、US: 2HWTF09BSOUNDS2 という形式の製品識別情報が他の情報とともに含まれているラベルがあります。依頼があった場合は、この番号を電話会社に提供する必要があります。

- FCC 登録番号： US： 2HWTF09BSOUNDS2
- Ringer Equivalence Number (REN： 0.9B
- ファシリティ インターフェース コード (FIC) ： 02LS2
- サービス オーダー コード (SOC)： 6.0Y
- USOC ジャックタイプ： RJ11C

この機器には、FCC に準拠した電話コードとモジュラープラグが付属しています。この機器は、第 68 部に準拠した互換モジュラージャックを使用する構内配線または電話ネットワークに接続されるように設計されています。詳細については、設置手順を参照してください。

REN は電話回線に接続される機器の品質判断に使用されます。電話回線に REN が過剰になると、機器が着信に応答しなくなる場合があります。通常は、REN の合計が 5 を超えないという条件があります。回線に接続される機器の数は REN の総数によって決定されます。確認するには、最寄りの電話会社に問い合わせてください。

万一、この SoundStation2 機器が電話ネットワークに障害を与えている場合、電話会社はサービスの一時的停止が必要なことを事前に通知します。ただし、事前通知が困難な場合は、電話会社はできるだけ早く通知を行います。また、お客様は、必要と判断した場合には FCC に提訴する権利を持つものとします。

電話会社が施設、機器、操作、手順のいずれかを変更した場合、機器の操作に影響が出る場合があります。そのような変更を行う場合、サービスの中断を避けるために必要な変更措置をお客様がとれるよう、電話会社は事前に通知します。

この SoundStation2 機器に問題が発生し、修理や保証に関する情報が必要な場合は、POLYCOM Inc. に連絡してください (1-888-248-4143/1-408-474-2067、6001 America Center Dr, San Jose, CA 95164, USA、http://www.polycom.com)。機器が電話ネットワークに障害を与えている場合は、問題が解決する

まで機器を切断するよう電話会社から要求される場合があります。

共同加入電話サービスへの接続には、州が定める税率が課せられます。詳細については、州の公益事業委員会または法人委員会に問い合わせてください。

CE マーク R と TTE 指令 (EU のみ)

この SoundStation2 には、CE マークが付いています。このマークは、EEC 指令 1999/5/EC に準拠していることを示します。適合宣言全体は、270 Bath Road, Slough, Berkshire, SL1 4DX, UK の POLYCOM Ltd. から入手できます。

適合宣言

POLYCOMLtd. は、このSoundStation2 が指令 1999/5/ECの必須条件およびその他の関連規定に準拠していることを宣言します。

Konformitetserklaring

Hermed erklærer POLYCOM Ltd., at indeståSoundStation2 er I overensstemmelse med de grundlæggende krav og de relevante punkter I direktiv 1999/5/EF.

Konformitatserklarung

Hiermit erklärt POLYCOM Ltd., dass SoundStation2 die grundlegenden Anforderungen und sonstige maßgebliche Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG erfüllt.

Δήλωση Συμμόρφωσης

Δια του παρόντος, η εταιρεία Polycom Ltd. δηλώνει ότι η παρούσα συσκευή (δρομολογητής) SoundStation2 πληροί τις βασικές απαιτήσεις και άλλες βασικές προϋποθέσεις της Οδηγίας 1999/5/EK.

Vaatimustenmukaisuusvakuutus
POLYCOM Ltd. vakuuttaa täten, että SoundStation2 on direktiivin 1999/5/EC keskeisten vaatimusten ja sen muiden tätä koskevien säännösten mukainen.

Déclaration de Conformité
Par la présente, POLYCOM Ltd, declare que ce SoundStation2 est conforme aux conditions essentielles et à toute autre modalité pertinente de la Directive 1999/5/CE.

Dichiarazione di Conformità
Con la presente POLYCOM Ltd. dichiara che il SoundStation2 soddisfa i requisiti essenziali e le altre disposizioni pertinenti della directtiva 1999/5/CE.

Verklaring Van Overeenstemming
Hierbij verklaart POLYCOM Ltd. dat diens SoundStation2 voldoet aan de basisvereisten en andere relevante voorwaarden van EG-rightlijn 1999/5/EG.

Declaração de Conformidade
Attravés da presente, a POLYCOM Ltd. declara que este SoundStation2 se encontra em conformidade com os requisitos essenciais e outras desposições relevantes da Directiva 1999/5/CE.

Declaración de Conformidad
Por la presente declaración, POLYCOM Ltd. declara que este SoundStation 2cumple

まで機器を切断するよう電話会社から要求される場合があります。

共同加入電話サービスへの接続には、州が定める税率が課せられます。詳細については、州の公益事業委員会または法人委員会に問い合わせてください。

CE マーク R と TTE 指令 (EU のみ)

この SoundStation2 には、CE マークが付いています。このマークは、EEC 指令 1999/5/EC に準拠していることを示します。適合宣言全体は、270 Bath Road, Slough, Berkshire, SL1 4DX, UK の POLYCOM Ltd. から入手できます。

適合宣言

POLYCOMLtd. は、このSoundStation2 が指令　1999/5/ECの必須条件およびその他の関連規定に準拠していることを宣言します。

Konformitetserklaring

Hermed erklærer POLYCOM Ltd., at indestå SoundStation2 er I overensstemmelse med de grundlæggende krav og de relevante punkter I direktiv 1999/5/EF.

Konformitatserklarung

Hiermit erklärt POLYCOM Ltd., dass SoundStation2 die grundlegenden Anforderungen und sonstige maßgebliche Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG erfüllt.

Δήλωση Συμμόρφωσης

Δια του παρόντος, η εταιρεία Polycom Ltd. δηλώνει ότι η παρούσα συσκευή (δρομολογητής) SoundStation2 πληροί τις βασικές απαιτήσεις και άλλες βασικές προϋποθέσεις της Οδηγίας 1999/5/EK.

Vaatimustenmukaisuusvakuutus

POLYCOM Ltd. vakuuttaa täten, että SoundStation2 on direktiivin 1999/5/EC keskeisten vaatimusten ja sen muiden tätä koskevien säännösten mukainen.

Déclaration de Conformité

Par la présente, POLYCOM Ltd, declare que ce SoundStation2 est conforme aux conditions essentielles et à toute autre modalité pertinente de la Directive 1999/5/CE.

Dichiarazione di Conformità

Con la presente POLYCOM Ltd. dichiara che il SoundStation2 soddisfa i requisiti essenziali e le altre disposizioni pertinenti della directtiva 1999/5/CE.

Verklaring Van Overeenstemming

Hierbij verklaart POLYCOM Ltd. dat diens SoundStation2 voldoet aan de basisvereisten en andere relevante voorwaarden van EG-rightlijn 1999/5/EG.

Declaração de Conformidade

Attravés da presente, a POLYCOM Ltd. declara que este SoundStation2 se encontra em conformidade com os requisitos essenciais e outras desposições relevantes da Directiva 1999/5/CE.

Declaración de Conformidad

Por la presente declaración, POLYCOM Ltd. declara que este SoundStation 2cumple

付録 A: 発信者番号

SoundStation2 の設定は、使用する国の発信者番号の標準規格に合わせる必要があります。次の表は、正しい設定を選択するためのガイドラインを示します。詳細については、電話サービスプロバイダに問い合わせてください。

国名：	**発信者番号の標準規格：**
米国、香港、シンガポール、カナダ	Bellcore
オーストリア、ベルギー、フランス、ドイツ、ルクセンブルク、ノルウェー、ポーランド、スペイン、チェコ共和国、スロベニア、スイス、台湾、トルコ、南アフリカ、イタリア	ETSI
英国	British Telecom
中国、デンマーク、フィンランド、ギリシャ、オランダ、ポルトガル、スウェーデン、ウルグアイ、ブラジル	DTMF

米国におけるテクニカルサポート
http://support.polycom.com

Polycom WW Headquarters:

Polycom, Inc. Corporate Headquarters
6001 America Center Drive
San Jose, CA 95164
USA

この文書の最新版は下記サイトで入手できます
http://support.polycom.com/voice

1725-16755-002 Rev. D (JA)
(Re-order Part # 2151-16700-002)